

# 2024年度 大学教育に関するアンケート

2025年3月で初期臨床研修を修了する本学卒業生にアンケートを実施しました。  
調査票を郵送し、web データ集積管理システム REDCap でご回答いただきました。

実施期間	2025年2月14日～3月31日
2023年度就職者数	96名
有効回答数	39名（回答率 40.6%）

## 1 大学の教育で役立ったこと

- ・実践的な手技練習や実習(8)
- ・病院実習(5)
- ・カンファレンスでの症例の話し方(4)
- ・基本的な医療面接や診察手技などを丁寧に学べた(4)
- ・3rd Exposure、患者目線で高次医療機関を見ることは貴重だった
- ・修業実習
- ・稀な症例の対応も学ぶ事ができた点
- ・最先端の医療も含めた知識
- ・基礎医学～臨床、ポリクリで得た知識
- ・授業で学んだことは今でも役に立っています
- ・統計学（忘れてしまいましたがもっとちゃんと勉強すれば良かったと思いました）
- ・うなずき
- ・人としてのマナー
- ・医療面接をはじめとするコミュニケーション力
- ・智仁勇やプロフェッショナルについての考え方

### 【カリキュラム評価委員会戦略部会からのコメント】

本学の特色あるカリキュラムで培われた能力が卒業後も活かされており、十分な教育プログラムを提供できていると評価する。

## 2 大学の教育であったほうが良いと思うこと

- ・医学英語、native speaker との交流(3)
- ・実技演習を増やす(3)
- ・抗生剤や輸液の勉強(3)
- ・臨床に則した教育(2)
- ・（医学だけではなく）AI の活用方法の講義(2)
- ・より早い学年から臨床の授業を開始すること
- ・カンファレンスの発表の仕方
- ・上手なIC のやり方(学生には早いかな、)

- ・マンパワーが足りるのであれば、手術や処置中に解説があると、より理解や興味が深まると思う
- ・病棟の管理
- ・心エコー、腹部エコーは低侵襲な手技だが役に立つため、シミュレーターだけではなく対人(学生同士)で練習する機会・試験があってもよかったと思う。描出は難しく、对患者で練習するのはやや気が引けるため。
- ・国試対策の資料などあれば勉強しやすかったと思います
- ・医師として当たり前のこと
- ・お金の管理、特に節税や資産運用などについての講義
- ・特になし(7)

**【カリキュラム評価委員会戦略部会からのコメント】**

過不足ないカリキュラムだと考えるが、時代の変化に対応したものとなるよう検討する余地がある。

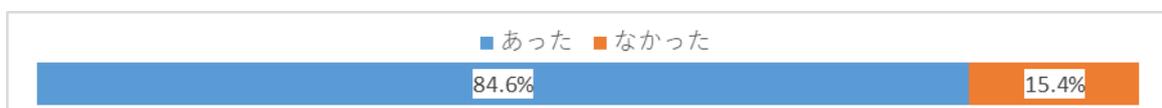
3 大学生の時にしておけばよかったと思うこと

- ・更なる知識の習得(8)
- ・旅行(7)
- ・英語、英会話、医療英語(6)
- ・基礎医学(2)
- ・解剖の復習
- ・留学
- ・論文の読み方
- ・研修医向けの本をあらかじめ読んでおくこと
- ・タイピング
- ・遊び
- ・体力作り
- ・投資(自己投資も含む)など
- ・運動部でしたが、人生最後のチームスポーツであることをもっと自覚した上で全力で取り組めばよかった
- ・特になし(3)

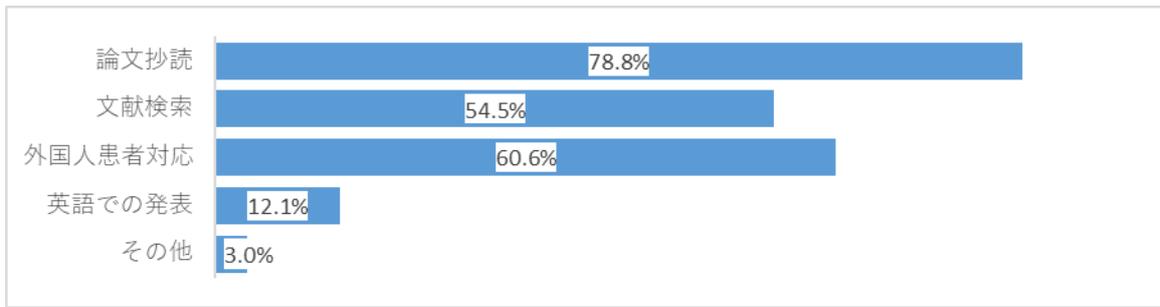
**【カリキュラム評価委員会戦略部会からのコメント】**

悔いのない学生生活を送ることができるよう、在学生に向けて発信すべきである。

4 2年間の研修で、英語が必要になった場面はありましたか？



こういった場面で英語が必要になりましたか？



その他：海外から研修に来た医師との交流

**【カリキュラム評価委員会戦略部会からのコメント】**

英語が必要になる場面は年々増加すると思われる。「教育資源に関する学生アンケート」では約半数の学生が入学時より英語力が下がったと回答しており、せめて維持できる教育プログラムが望まれる。